銀行をこえる銀行へ
紀陽銀行

News Release

２０２３年１１月１６日

各　位

株式会社 紀陽銀行

「地域商社ロカリスト」と吉本興業和歌山県住みます芸人「わんだーらんど」とのコラボレーション商品の販売について

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）が出資および「地方創生に関する包括連携協定」を締結する地域商社、株式会社ロカリスト（代表取締役：稲田 貴一、以下、ロカリスト）は、和歌山県内の耕作放棄地対策への取り組みとして、吉本興業株式会社（代表取締役社長：岡本 昭彦）の和歌山県住みます芸人わんだーらんど（以下､わんだーらんど）とコラボレーションした商品の販売を開始しますので、下記のとおりお知らせいたします。

紀陽銀行は、ＳＤＧｓ達成に向けた取り組みの一環として、引き続きロカリストの活動を支援してまいります。

記

１．本件概要

ロカリストは、耕作放棄地対策など地域の課題に向き合うとともに、地域の障がい者就労支援施設や新規就農者、和歌山県への移住者の方などとのコラボレーションにより、産品の販路拡大をはじめ和歌山県の魅力発信に取り組んでいます。

わんだーらんどは、和歌山県日高川町の耕作放棄地になる恐れのある畑で果樹（甘夏・八朔）の管理・収穫をするなど、耕作放棄地対策に取り組んでいます。

これまでに、大阪の南海なんば駅にあるロカリストの直営店にてわんだーらんどが管理・収穫した果樹の販売をおこないましたが、ロカリストとわんだーらんどは、規格外の果樹や未利用の皮、さらには獣害対策で得られたジビエ（猪、鹿）などを使用した加工品の開発にも取り組み、このたび商品化に至りました。なお、商品の製造は障がい者就労支援施設に委託することにより、施設を利用される方の労働条件向上や労働機会拡大にも貢献しています。

２．コラボレーション商品内容

商　品　名	わんだーラスク 	猪肉・鹿肉と甘夏のしぐれ煮 （現在製造中）
販売開始日	２０２３年１１月１７日	２０２３年１２月中旬（予定）
商品説明	チョコをコーティングし、表面に甘夏のピールを使用したラスク	和歌山県内で捕獲された猪、鹿のジビエと和歌山市産新生姜を合わせたしぐれ煮

販 売 場 所	The Localist（南海なんば駅２階中央改札口外）	
製造委託先	社会福祉法人きのかわ福祉会 ナチュラルベーカリーharu	社会福祉法人一麦会 はぐるま共同作業所　和の杜

※販売場所につきましては、和歌山県内の道の駅やよしもと Web サイト「Cheeky's store」Cheeky's store-チーキーズストア- (yoshimoto-cheekys-store.jp)等順次拡大予定です。

※コラボレーションに関する詳細は、別添資料をご参照ください。

以　上

〈ご参考〉

１．記者会見の様子

実施日時：２０２３年１１月１６日（木）１４：３０～

場　　所：紀陽銀行 紀陽研修センタービル

よしもとエリアアクション	吉本興業	ロカリスト	紀陽銀行
大谷 常一	わんだーらんど	稲田 貴一	山東 弘之
近畿エリア本部長	まことフィッシング・たにさか	代表取締役社長	上席執行役員

２．ロカリスト会社概要

商　　号	株式会社ロカリスト
本社所在地	和歌山県和歌山市中之島２２４９番地　紀陽研修センタービル２階
事 業 内 容	・ 地域特産品等の販売（The Localist 店舗運営、ＥＣサイト運営） ・ 広告宣伝事業（地元企業及び地域特産品等のプロモーション） ・ イベント企画・運営事業（地元企業および地域特産品等のブランディング・体験価値の提供）等
代　表　者	代表取締役　稲田 貴一
資　本　金	５，０００万円
株 主 構 成 （出資割合）	紀陽興産株式会社（９５％） 株式会社紀陽銀行（５％）
設　立　日	２０２１年１月１８日

本取り組みは、ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）のゴール８「働きがいも経済成長も」、ゴール９「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール１７「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

キーワードは＼耕作放棄地対策／

新商品開発により“和歌山の魅力”を発信！

吉本興業

和歌山県住みます芸人
わんだーらんど

YOSHIMOTO

×

株式会社 ロカリスト

Localist
ロカリスト

YOSHIMOTO × Localist ロカリスト

＼耕作放棄地対策／がキーワードとなりコラボレーションが実現！！

吉本興業
和歌山県住みます芸人「わんだーらんど」
左：まことフィッシング　美浜町出身
右：たにさか　紀美野町出身

わんだーらんど

2019年11月より、和歌山県日高川町において、
若い農業部隊・地域おこし協力隊とタッグを組み、
年々懸念されてきた耕作放棄地にて
柑橘畑を管理・維持し販売まで行っている。
「耕作放棄地PRプロジェクト」と名付けたこの活動により
将来的には新規移住農業者に畑を引き継ぎ、
耕作放棄地をなくしたいという想いで取り組んでいる。

YOSHIMOTO × Localist ロカリスト

＼耕作放棄地対策／がキーワードとなりコラボレーションが実現！！

株式会社 ロカリスト
代表者　稲田　貴一
所在地　和歌山県和歌山市中之島2249番地
設　立　2021年1月18日
株　主　紀陽興産株式会社（95%）・株式会社紀陽銀行（5% ）

Localist ロカリスト　地域商社 ロカリスト

和歌山県の魅力を発信することを目的に、
紀陽銀行が出資して設立された地域商社。
南海なんば駅2階中央改札口に位置する店舗「The Localist」や公式ウェブストアにて、障がい者就労支援施設との提携により作られたお菓子や若手農家や移住者が栽培した果樹などの販売を行っている。
和歌山県の課題でもある、人口減少や少子高齢化に伴う、
「耕作放棄地」や「空き家対策」にも取り組んでいる。

YOSHIMOTO × Localist ロカリスト

＼耕作放棄地対策／がキーワードとなりコラボレーションが実現！！

「耕作放棄地対策」がキーワードとなり、わんだーらんどが管理した果樹（甘夏・八朔）を「The Localist」にて販売したが・・・

上中央：わんだーらんど
下：ロカリスト稲田・河合

店舗にて販売

規格外で販売できない果樹・未利用の皮・獣害対策として捕獲された猪・鹿の存在など、更に解決すべき課題がある

➡ロカリストがコラボする障がい者就労支援施設で加工品の原料として利用できる可能性がある！！

YOSHIMOTO × Localist ロカリスト

＼耕作放棄地対策／がキーワードとなりコラボレーションが実現！！

管理している畑の甘夏を
わんだーらんどが収穫

障がい者就労支援施設
（ナチュラルベーカリーharu）に
製造委託

試作・試食
を繰り返し・・・

見事商品化に成功！

わんだーらんどが甘夏畑を管理・維持

ナチュラルベーカリーharuさんに甘夏を納品

ロカリスト本社にて試食会を何回も行いました

美味しいラスクが完成！！

YOSHIMOTO × Localist ロカリスト × 障がい者就労支援施設

1
耕作放棄地となりそうな
柑橘畑を管理・維持

2
未利用の
甘夏の皮を使用した
商品開発

3
障がいのある方の
働きがいを支援

SDGs

今回発売するラスクは、SDGsへの取り組みに貢献した
地球と社会にとても優しいお菓子です。

YOSHIMOTO × Localist ロカリスト × 障がい者就労支援施設

南海なんば駅2階
「The Localist」にて販売

商品名：わんだーラスク

発売日：2023年11月17日（金）予定！！

◆ラスク用バケットにチョコレートをコーティングし、わんだーらんどが管理した甘夏をピールにしてトッピング
◆食べた瞬間、口の中で甘夏の爽やかな香りとチョコの甘さが広がるお菓子です

	ミルクチョコ	ホワイトチョコ
商品コード	4570125020956	4570125020963
容量	1袋（2枚入）	
販売価格	270円（税込）	
原材料	準チョコレート（国内製造）、甘夏、小麦粉、砂糖、マーガリン、パン酵母、脱脂粉乳、食塩／乳化剤、香料（一部に小麦、乳成分、大豆を含む）	
製造者	社会福祉法人 きのかわ福祉会　ナチュラルベーカリーharu	
栄養表示成分	熱量135.9kcal、タンパク質1.8g、脂質6.3g、炭水化物17.5g、食塩相当量0.18g	

※近日、猪・鹿のジビエと甘夏を使用した商品も販売予定！！

↑商品情報はこちらから

YOSHIMOTO × Localist ロカリスト